

岩国地域農林業の概要

山口県岩国農林事務所

平成27年4月1日

岩国農林事務所の管内では、瀬戸内海沿岸部を中心にれんこんが栽培されており、県内最大かつ全国でも有数の産地となっているほか、玖北などの中山間地域では、水稻を中心に、わさび、栗等が生産されている。

また、肉用牛は、主に玖北地域で繁殖経営、玖西地域で肥育経営が行われており、特に玖西地域は法人化した経営体により、県下でも有数の飼養規模となっている。

さらに、管内は、林野率や人工林率が県平均を上回る林業地帯であり、良質な木材生産が行われているほか、間伐材などの森林バイオマスエネルギー資源の利活用を目指す取組も進められている。

農業、畜産、林業を取り巻く環境は、高齢化の進行、後継者の不足等により極めて厳しい状況にあるが、岩国農林事務所では、臨海地域から山間地域までの恵まれた自然や広島都市圏と隣接する地理的条件を生かしつつ、担い手の育成や農産物の生産振興をはじめ、地産・地消の推進、中山間地域の活性化、農林業・農山村の多面的機能の強化等に取り組んでいる。

1 農業構造(農林業経営体)(2010年農林業センサス(確定値))

- 農林業経営体数(2,401経営体)は、県全体(28,191経営体)の8.5%を占める。

単位：経営体

区分	農林業経営体						
	農業経営体			林業経営体			
	家族経営体	組織経営体		家族経営体	組織経営体		
管内	2,401	2,211	2,170	41	582	572	10
県全体	28,191	27,272	26,832	440	3,739	3,540	199

- 農業経営体を経営耕地面積規模別にみると、1.0ha未満の割合が83.8%を占め、県全体(66.4%)より高く、零細な経営が多い。

区分	0.3ha未満	0.3～0.5ha	0.5～1.0ha	1.0～2.0ha	2.0ha以上
管内	3.1%	38.4%	42.3%	13.0%	3.2%
県全体	4.0%	23.8%	38.6%	23.7%	9.9%

- 販売農家数(2,152戸)は県全体(26,207戸)の8.2%を占める。

- 販売農家数に占める主業農家数(175戸)の割合は8.1%で、県全体(10.1%)より低い。

区分	計	主業農家	準主業農家		副業的農家
			65歳未満の農業専従者がいる	65歳未満の農業専従者がいない	
管内	2,152戸	175戸	117戸	364戸	1,613戸
県全体	26,207戸	2,639戸	1,748戸	5,358戸	18,210戸

- 販売農家を専業別にみると、専業農家が44.7%を占めるが、大半が男子生産年齢人口のいない高齢専業農家である。

区分	専業農家	男子生産年齢人口のいる世帯	兼業農家	
			1種兼業農家	2種兼業農家
管内	963戸	116戸	97戸	1,092戸
県全体	8,713戸	1,372戸	2,324戸	15,170戸

- 農業就業人口(2,969人)は、県全体(35,201人)の8.4%を占める。

- 年齢階層別にみると、65歳以上の占める割合は80.3%で、県全体(75.6%)より高い。

区分	農業就業人口			
	合計	15～59歳	60～64歳	65歳以上
管内	2,969人	239人	347人	2,383人
県全体	35,201人	4,373人	4,230人	26,598人

2 耕地面積(平成24～25年山口農林水産統計年報)

※「2 耕地面積」以降、端数処理の関係で計が一致しない場合がある。

- 耕地面積(3,313ha)は県全体(49,200ha)の6.7%で、管内総土地面積(88,441ha)の3.7%を占める。

区分	耕地面積	田	畑
管内	3,313ha	2,588ha	727ha
県全体	49,200ha	40,000ha	9,180ha

3 稲・麦・大豆等作付面積

(平成24～25年山口農林水産統計年報)

麦作付面積は平成25年度岩国地域農業再生協議会数値)

- 耕地面積(本地)に対する水稻作付け面積の割合は54.7%で、県全体(63.4%)より低い。

区分	水稻	麦	大豆
管内	1,272ha	9ha	26ha
県全体	22,900ha	1,278ha	742ha

4 特産物(野菜・果樹等)作付面積

(れんこん:平成23年JA岩国市、平成25年JA山口東農業振興計画、平成24～25年山口農林水産統計年報)

くり:平成24年度特産果樹生産動態等調査(農林水産省生産局園芸作物課)

- れんこんは「岩国れんこん」として、瀬戸内海沿岸部を中心に産地化が図られており、作付面積(177ha)は県全体(228ha)の78%を占めている。くりは美和町が原産地の「^{がね}岸根栗」などが栽培されており、作付面積(168ha)は県全体(478ha)の35%を占めている。

区分	れんこん	くり	岸根栗
管内	177ha	168ha	111ha
県全体	228ha	478ha	155ha

5 農業生産基盤(平成26年度末、県農村整備課調べ)

- 水田整備率は59.2%で、県全体(73.6%)と比べると低い。

区分	整備対象面積	整備済み面積	整備率
管内	1,830ha	1,084ha	59.2%
県全体	31,000ha	22,820ha	73.6%

6 畜産(平成26年畜産調査表)

- 肉用牛は主に周東町で肥育されており、全体の飼養頭数(2,664頭)は県全体(17,176頭)の15.5%を占める。
- 豚の飼養頭数(6,814頭)は県全体(21,949頭)の31.0%を占める。
- ブロイラーの飼養羽数(180千羽)は県全体(1,344千羽)の13.4%を占める。

区分	飼 養 頭 羽 数				
	乳用牛	肉用牛	豚	採卵鶏	ブロイラー
管内	69頭	2,664頭	6,814頭	2.5千羽	180千羽
県全体	3,429頭	17,176頭	21,949頭	2,541千羽	1,344千羽

区分	飼 養 戸 数				
	乳用牛	肉用牛	豚	採卵鶏	ブロイラー
管内	3戸	47戸	2戸	4戸	2戸
県全体	71戸	555戸	15戸	37戸	47戸

7 森林面積(平成25年度森林・林業統計要覧)

- 総土地面積(88,441ha)に対する林野面積(71,908ha)の割合(林野率)は81.3%で、県全体(71.8%)より高い。

区分	総土地面積	林野合計	林野率		
			森林	原野採草地	
管内	88,441ha	71,908ha	71,371ha	537ha	81.3%
県全体	611,414ha	438,753ha	437,361ha	1,392ha	71.8%

- 森林のうち国有林は2.5%で、民有林が97.5%を占める。

区分	森林面積合計	国有林	民有林	
			うち私有林	
管内	71,371ha	1,814ha	69,557ha	66,424ha
県全体	437,361ha	11,464ha	425,896ha	370,181ha

- 民有林の人工林率は48.7%で、県全体(43.9%)より高い。

区分	民有林	人工林			人工林率
		人工林	天然林	タケ	
管内	69,557ha	33,881ha	34,247ha	799ha	48.7%
県全体	425,896ha	186,885ha	222,191ha	12,056ha	43.9%

- 人工林のうちスギが37.0%、ヒノキが50.9%を占める。

区分	人工林	人工林の内訳			
		スギ	ヒノキ	マツ類	広葉樹
管内	33,881ha	12,528ha	17,256ha	3,681ha	416ha
県全体	186,885ha	65,860ha	86,632ha	30,377ha	4,016ha

8 特用林産物生産量(平成25年度森林・林業統計要覧)

- 主な特用林産物にはわさび、しいたけなどがあり、畑わさびの生産量は県全体の94.9%を占める。

区分	生しいたけ	乾しいたけ	まつたけ	たけのこ
管内	0.8t	0.8t	0.0t	—
県全体	148.9t	19.3t	0.0t	114.0t

区分	沢わさび	畑わさび
管内	0.6t	73.7t
県全体	3.2t	77.7t

9 野生鳥獣による農林業被害額(平成26年度、県農林水産政策課調べ)

- 被害額のうち、イノシシ被害が62.7%と最も高く、次いでサル被害が30.7%を占める。近年、サル被害は増加傾向にあり、県全体(20.4%)より高い。なお、シカ被害は見られない。

区分	被害額合計	被害種別			
		イノシシ	サル	シカ	その他
管内	38,193千円	23,957千円	11,735千円	0千円	2,501千円
県全体	536,909千円	236,939千円	109,385千円	112,466千円	78,119千円

管内図



	アメダスポイント(平成26年)	
	岩国(岩国市川西)	広瀬(岩国市錦町)
年平均気温	15.0℃	13.9℃
年間降水量	1,869.5 mm	2,250.0 mm